

Direct-Information of Orienteering in Nippon

(公社) 日本オリエンテーリング協会 理事会・事務局便り



第 52 号 (2025 年 8 月 14 日発行)

イタリア代表選手 Mattia Debertolis 氏の訃報に接し、心より哀悼の意を表します。
同様の悲しい事故が二度と起こらぬよう、当協会より緊急の注意喚起をいたします。
どうか「自分にも起こり得ること」として受け止め、十分にご留意くださいますようお願い申し上げます。

本号の内容

- ・【緊急注意喚起】
- ・WMOC/WMG2027 の運営に参画・協力いただける方(オリエンテーリング大会運営経験のある方)を募集します！
- ・ジュニア世界オリエンテーリング選手権(JWOC2025)報告
- ・世界オリエンテーリング選手権大会(WOC2025)報告
- ・今後の公認大会・講習会のお知らせ

●【緊急注意喚起】 (副会長: 村越真)

中国で開催されたワールドゲームズにおいて、8月8日に開催された酷暑の中のミドル種目で、多くの選手が熱中症に罹るといふ事態が発生しました。その中で重体であったイタリアの男子選手が、可能な限りの処置の甲斐なく、12日に還らぬ人となりました(詳細は、IOFのサイトで公表されています)。

<https://orienteering.sport/iof-mourns-death-of-italian-athlete-mattia-debertolis/>。

詳細な経緯及び原因はまだ不明ですが、(公社)日本オリエンテーリング協会では、酷暑の日本において、同様の事故が起きないように、会員およびオリエンテーリング関連の皆様にご注意を致します。

◎WBGT31以上は「危険」レベル(※1)であり、日本スポーツ協会のガイドラインでも原則運動中止とされています(※2)。「原則」の解釈は、サッカー協会の指針などが参考になります(※3)。

◎コース設定においては、オープンや舗装道路を走る区間を最小限にし、日の当たる場所での活動を最小限にしてください。これは休憩中にも当てはまります。

◎練習・競技を行う際には、スタート前に十分な給水を行い、練習・競技中は概ね30分ごとに給水ができるようにしてください。30分を超えて給水できない場合、いわゆるハイドレーション(運動中も飲水できるシステム)の携帯を強く推奨します。

◎症状が出た選手に対応するため、水や経口補水液、氷などを必ず準備してください。

◎参加者にも体調管理や水分・電解質補給の必要性を確実に周知してください。

提示文例:「参加者の皆さん。熱中症は症状が自覚された時にはすでに危険な状態です。暑い時期の大会ではスタート前に十分水分補給をし、喉の渇きを感じていなくてもレース中も給水所でこまめに水分を摂取してください。特に子供さんや高齢者の方はご注意ください。」

※1: 環境省熱中症 予防情報サイト: <https://www.wbgt.env.go.jp/wbgt.php>

※2: 日本スポーツ協会 熱中症予防運動指針:

https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/supoken/doc/heatstroke/heatstroke_0531.pdf

※3: 日本サッカー協会ガイドライン:

https://www.jfa.jp/documents/pdf/other/heatstroke_guideline.pdf

●WMOC/WMG2027 の運営に参画・協力いただける方(オリエンテーリング大会運営経験のある方)を募集します！
(WMG2027 実行委員会)

国際オリエンテーリング連盟(IOF)の開催する、2027年の「ワールドマスターズオリエンテーリング選手権」は、国際マスターズゲームズ連盟(IMGA)の主催する「ワールドマスターズゲームズ 2027 関西」と併催で行われます。

開催地:兵庫県の神戸市、養父市、香美町、神河町

日程:2027年5月21日(金)~29日(土)(21-23日:スプリント、25-29日:フォレスト)

参加者数:約2000人を想定

かつてない参加者数の大規模な国際大会ですので、運営に多くの人手が必要です。また専門的な技能をお持ちの方を探しています。皆様の多彩な才能を活かして、是非この大会運営にご協力ください。

◆条件

- ・ 基本は通常の大会運営と同じボランティアです。(一部の業務には謝礼の出る場合があります。)
- ・ 当日および準備のための交通費、必要な宿泊費は支給されます。
- ・ 準備段階からでも、当日のみでもOKです。
- ・ 部分参加(スプリントのみ、フォレストのみ、あるいは1日だけ)でもOKです。
- ・ 競技情報に接しなければ、参加者として競技に参加していただくことも検討します。
- ・ 現地に来る業務の場合は、関西在住が望ましいですが、オンライン作業は全国どこにお住まいでも歓迎します。

◆役職

通常の大会と基本的には同じですが、以下のような役割を担当していただける方を募っています。

*大会運営管理面では

- ・ 財務管理ホームページ管理
- ・ 広報・SNS
- ・ Bulletin 作成
- ・ エントリー・参加者対応
- ・ 会場設計・会場資材管理
- ・ 演出・セレモニー
- ・ 参加者の輸送・宿泊
- ・ 通訳・外国人対応(英語、中国語)
- ・ 救護・医療
- ・ 記録(写真、ビデオ)
- ・ スタッフ人事管理

*競技面では

- ・ レースコントローラ:コントロール設置管理責任者
- ・ 地図作成(印刷などの補佐)
- ・ 競技用資材管理
- ・ コントロール設置、撤収作業
- ・ スタート・フィニッシュパート(英語力)
- ・ 計セン:SIを使用
- ・ 競技中の安全確保・マーシャル

上記以外にも、「こんなことができる!」「こんなことがしたい!」などがありましたら、是非ご連絡ください。

連絡先:平島 <t-hirashima@nifty.com> まで

大会の予告要項(Bulletin0)

https://www.orienteering.or.jp/wp-content/uploads/2025/05/Bulletin0_20250511.pdf



●ジュニア世界オリエンテーリング選手権(JWOC2025)報告 (U-20 ヘッドコーチ 石澤俊崇)

6月27日～7月4日にイタリアのTrentinoで開催されたJWOC2025に、本年も男女6名ずつのフルメンバーで挑みました。チームの特徴は、来年以降のJWOCに出場できる選手が9名、このうち高校生が5名というフレッシュさでしたが、その反面で昨年の寺嶋のような大黒柱が不在でもありました。Trentinoは山と湖が織りなす自然美あふれる地域で、日中の気温は30℃を超えても朝晩は涼しい本当に良いところで、帰国時には本当に去りがたい思いを味わいました。

本大会は昨年と同じくスプリント2種目(個人とリレー)、フォレスト3種目(ロング、ミドル、リレー)の合計5種目が行われました。初日のスプリントリレーでは第1チーム(大野-斉藤-石原-佐々木)、第2チーム(山本-畑田-大久保-田谷)ともに失格となってしまい、昨年までのように中堅国と競うことはできませんでした。最終日のフォレストリレーでも、体調不良の斉藤に代わって畑田が1走を努めた男子第1チームが失格、女子第1チームは3走が繰り上げ一斉スタートとなるなど、厳しい結果となりました。

個人種目でも全体的に実力を発揮しきれない選手が多かったのは大きな反省点です。国内と大きく変わらないタイプのテレインでありながら、このような結果となった原因については分析し、来年以降に修正できればと思います。そんな中、女子のエース格である大野はスプリントこそ惜しくも101位だったものの、ロングでは日本選手過去最高順位に迫る69位、ミドルでも82位と素晴らしい活躍を見せてくれました。男子でも今年初出場だった大久保がフォレスト種目で好成績を残しました。今後は受験期間となる二人ですが、来年、再来年にどんな結果を残すか楽しみです。

今年も多くのご支援、ご声援をいただきました。今後もAsJYOCなどジュニアチームに引き続きご注目ください。

Japan Junior Orienteering Team の X: <https://x.com/JWOCJapanTeam>

AsJYOC 2025 大会サイト: <https://www.asjyoc2025.jp/>

6月28日 スプリントリレー

- 1 Czechia 1 54:24.00
- 2 Switzerland1 54:32.40
- 3 Hungary1 54:33.70

- 33 Japan3 1:13:32.00
- 1走 野村 優衣 20:01.00
- 2走 小坂 眺慧 17:21.00
- 3走 宮脇 滉直 20:29.00
- 4走 高木 優彩 15:39.00

- Japan1 mispunched
- 1走 大野 知沙子 mispunched
- 2走 斉藤 大己 16:14.00
- 3走 石原 尋季 16:10.00
- 4走 佐々木 結佳 15:51.00

- Japan2 mispunched
- 1走 山本 美沙 18:18.00
- 2走 畑田 裕志 16:23.00
- 3走 大久保 佑真 mispunched
- 4走 田谷 夏姫 18:39.00



写真: 開会式終了後の集合写真



写真: スプリント競技 (大会公式サイトより)

6月29日 スプリント

男子

1	Jonas Fenne Ingierd	NOR	12:57
2	Daniel Bolehovsky	CZH	13:20
2	Tomasz Rzenca	POL	13:20
110	小坂 晁慧	JPN	16:05
121	齊藤 大己	JPN	16:18
131	畑田 裕志	JPN	16:34
141	石原 尋季	JPN	16:56
143	大久保 佑真	JPN	17:05
163	宮脇 滉直	JPN	18:31

女子

1	Seline Sannwald	SUI	12:00
2	Kati Hotz	SUI	12:03
3	Lucie Dittrichova	CZH	12:05
101	大野 知沙子	JPN	15:39
104	山本 美沙	JPN	15:49
114	佐々木 結佳	JPN	16:12
122	高木 優彩	JPN	16:45
139	田谷 夏姫	JPN	18:55
149	野村 優衣	JPN	22:33

6月30日 ロング

男子

1	Daniel Bolehovsky	CZE	1:10:43
2	Wilmer Selin	SWE	1:11:47
3	Alejandro Garrido Diaz	ESP	1:12:03
106	石原 尋季	JPN	1:40:11
112	大久保 佑真	JPN	1:43:10
129	齊藤 大己	JPN	1:51:22
146	畑田 裕志	JPN	2:06:36
153	小坂 晁慧	JPN	2:18:04
154	宮脇 滉直	JPN	2:20:28

女子

1	Freja Hjerne	SWE	1:06:17
2	Henriette Radzikowski	SUI	1:06:23
3	Rita Maramarosi	HUN	1:07:54
69	大野 知沙子	JPN	1:32:08
121	田谷 夏姫	JPN	1:56:22
130	山本 美沙	JPN	2:17:18
132	佐々木 結佳	JPN	2:22:33
133	野村 優衣	JPN	2:27:30
134	高木 優彩	JPN	2:33:03

7月2日 ミドル

男子

1	Marton Csoboth	HUN	25:52
2	Loic Berger	SUI	27:07
3	Rasmus Toyryla	FIN	28:02
146	畑田 裕志	JPN	43:04
149	大久保 佑真	JPN	43:18
153	宮脇 滉直	JPN	45:22
154	齊藤 大己	JPN	46:05
157	小坂 晁慧	JPN	47:08
174	石原 尋季	JPN	1:00:26

女子

1	Viktorie Skachova	CZH	25:22
2	Rita Maramarosi	HUN	25:53
3	Lucie Dittrichova	CZH	26:09
82	大野 知沙子	JPN	36:42
140	田谷 夏姫	JPN	49:14
141	山本 美沙	JPN	49:39
143	佐々木 結佳	JPN	50:25
144	高木 優彩	JPN	51:14
153	野村 優衣	JPN	1:05:20

7月3日 リレー

男子

1	Sweden1	1:46:09
2	Switzerland1	1:46:11
3	Czechia1	1:48:50
29(46)	Japan2	3:01:38
1走	齊藤 大己	51:43
2走	小坂 晁慧	58:21
3走	宮脇 滉直	1:11:34
-	Japan1	mispunched
1走	畑田 裕志	mispunched
2走	石原 尋季	47:37
3走	大久保 佑真	49:35

女子

1	Switzerland1	1:50:13
2	Sweden1	1:53:07
3	Czechia2	1:53:43
26(38)	Japan1	2:53:44
1走	大野 知沙子	50:50
2走	田谷 夏姫	56:16
3走	山本 美沙	1:06:38
(42)	Japan2	4:10:03
1走	佐々木 結佳	54:24
2走	野村 優衣	1:54:47
3走	高木 優彩	1:20:52

●世界オリエンテーリング選手権(WOC2025)報告 (チームオフィシャル 藤井 範久)

2025年7月7日～12日、フィンランド・クオピオ市において開催されました。エントリーは45か国、アジアからは日本、韓国、北朝鮮、中国、香港、台湾、カザフスタンが参加しました。

今回のWOCは北欧フィンランドでの開催ということで、選手は1年前から北欧での大会参加やトレーニングを積極的に行い、フィンランドの地域クラブに入会した選手、日本代表選手決定後に3回ものフィンランド遠征を行った選手もいます。また例年のWOCでは大会1週間ほど前に現地入りして、地図表記や地形の特徴などの確認を主な目的としたトレーニングを行うのが一般的でしたが、今回は1ヶ月もの前に渡欧してトレーニングを続けた選手もあり、選手はWOC2025にむけて真剣に取り組んでくれたと考えています。さらにWOC2025で特筆すべきこととして、WOC2005年(愛知県開催)に向けた選手強化のために招聘したフィンランド人 Jari Ikäheimonen 氏を現地コーチとして招聘し、フィンランド特有のトレインでの走り方やルートチョイスなどのコーチングを行っていただきました。

競技結果としては、ミドルディスタンス競技で男子1名が予選を通過して決勝に進出することができました。これまでもミドルディスタンス決勝に出場した男子選手はいますが、ヒート15位以内の順位による予選通過ではなく、予選通過選手がいない国の中から上位国に与えられる決勝進出枠によるものでした。今回のWOC2025では、1名ですが14位という順位枠によって決勝に進出できたことは、WOC2025に向けて行ってきた選手強化の成果が現れたものと考えています(といっても99.9%は選手の努力です)。また女子についても、大きなミスがなければ予選通過できるレベルにまで来ていると感じています。リレーについては、男女とも目標を「22位以内、アジア、北米、南米、アフリカ地域の中でトップ」としていました。男子は前回より順位を3つあげましたが24位で、北米カナダの11位との差が開いてしまいました。女子は順位を一つ落としましたが21位でレースを終え、22位以内を達成していますが、中国に競い負けたことは、次回に向けての課題です。

今回の遠征はスポーツ振興基金助成事業として行われたものであり、ここに感謝の意を表します。また現地での応援で直接応援していただいた皆様、選手たちには大きな支えと励みになりました。改めて感謝申し上げます。今後も引き続き、日本チームへのご支援、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

Team O JAPAN の X: <https://x.com/TeamOJapan>

WOC 2025 大会サイト: <https://www.woc2025.fi/>



写真: ロング競技 (©Joni Solonen)



(©Markku Riihinen)

7月8日 ミドルディスタンス予選

男子ヒート2

1	Fabian Aebersold	SUI	25:50
2	Topi Syrjalainen	FIN	26:02
3	Jannis Bonek	AUT	26:55
14	小牧 弘季	JPN	30:01
15	Tim Robertson	NZL	30:05

男子ヒート3

1	Kasper Harlem Fosser	NOR	25:39
2	Lauri Sild	EST	25:42
3	Zefa Faavae	NZL	25:45
15	Ferenc Jonas	HUN	30:07
20	伊藤 樹	JPN	31:09
38	佐藤 遼平	JPN	55:17

女子ヒート1

1	Natalia Gemperle	SUI	24:25
2	Evely Kaasiku	EST	25:05
3	Tove Alexandersson	SWE	25:55
15	Signe Sirma	LAT	32:03
30	阿部 悠	JPN	48:27

女子ヒート2

1	Simona Aebersold	SUI	24:11
2	Marie Olaussen	NOR	25:19
3	Lucie Dittrichova	CZE	26:07
15	Csilla Gardonyi	HUN	30:29
22	樋口 佳那	JPN	35:17

女子ヒート3

1	Venla Harju	FIN	25:06
2	Andrine Benjaminsen	NOR	25:27
3	Sara Hagstrom	SWE	26:02
15	Ewa Bernaciak	POL	32:15
20	山崎 葵	JPN	34:53

7月9日 ミドルディスタンス決勝

男子

1	Eirik Langedal Breivik	NOR	33:42
2	Kasper Harlem Fosser	NOR	34:16
3	Anton Johansson	SWE	34:49
49	小牧 弘季	JPN	48:59

女子

1	Tove Alexandersson	SWE	33:17
2	Sanna Fast	SWE	34:19
3	Hanna Lundberg	SWE	35:43
55	山崎 葵	JPN	1:11:12

7月10日 ロングディスタンス決勝

男子

1	Kasper Harlem Fosser	NOR	1:37:50
2	Martin Regborn	SWE	1:40:47
3	Matthias Kyburz	SUI	1:41:30
56	小牧 弘季	JPN	2:19:31
	伊藤 樹	JPN	mispunched

女子

1	Simona Aebersold	SUI	1:34:51
2	Tove Alexandersson	SWE	1:35:00
3	Andrine Benjaminsen	NOR	1:37:16
50	山崎 葵	JPN	2:30:24
58	皆川 美紀子	JPN	2:58:53

7月12日 リレー競技

男子

1	Norway	1:41:38
2	Switzerland	1:43:28
3	Finland	1:46:27
24	Japan	2:11:04
1走	小牧 弘季	40:37
2走	伊藤 樹	42:58
3走	新田見 優輝	47:28

女子

1	Sweden	1:41:32
2	Norway	1:44:00
3	Switzerland	1:45:32
21	Japan	2:28:04
1走	山崎 葵	44:14
2走	樋口 佳那	51:31
3走	阿部 悠	52:19

●今後の公認大会・国際大会・講習会のお知らせ（事務局）

2025年

8月26-31日	AsJYOC2025 アジアジュニアユース選手権	(愛知県)
9月10-20日	イベントディレクタ認定試験	
10月4日	第14回全日本オリエンテーリング選手権大会(ミドル・ディスタンス競技部門)	(栃木県)
10月5日	第52回全日本オリエンテーリング選手権大会(ロング・ディスタンス競技部門)	(栃木県)
10月19日	ねんりんピック岐阜 2025 オリエンテーリング併設 JOA 公認大会	(岐阜県)
10月25-26日	ナビゲーション講習・スキル検定 シルバーレベル	(関東)
11月9日	第34回全日本リレーオリエンテーリング大会	(滋賀県)
11月15-25日	東京 2025 デフリンピック	(東京都)
12月	ナビゲーション講習・スキル検定 シルバーレベル	(大阪府)

2026年

2月	ナビゲーション講習・スキル検定 シルバーレベル	(愛知県)
2月28日-3月6日	WUSOC2026 スキーオリエンテーリング世界選手権	(北海道)
3月10-20日	イベントディレクタ認定試験	
3月	ナビゲーション講習・スキル検定 ゴールドレベル	(大阪府)

2027年

5月21-29日	WMOC2027 マスターズ世界選手権	(兵庫県)
----------	---------------------	-------

以上